

平成30年度土砂災害防止についての

絵画・作文を募集します

土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害のようすや砂防しせつ(砂防えん堤など)を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことをドンドン送ってください。

土砂災害 第一の避難 早めの避難



応募について

内容・大きさ 絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で小学生低学年は2~3枚(800~1,200字)程度、高学年は3~4枚(1,200~1,600字)程度、中学生は4~5枚(1,600~2,000字)程度。どちらも未発表のものに限ります。

応募期間 6月1日~9月15日まで **応募資格** 小学生・中学生

送り先 あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、静岡県庁 砂防課(〒420-8601静岡市葵区追手町9-6)「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて

賞 最優秀賞/優秀賞 **発表** 平成31年2月中

表彰 平成31年3月中に国土交通省又は各都道府県において行います。平成29年度の入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトをご覧ください。
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_h29.html



土砂災害ってなに？



がけ崩れ(斜面崩壊) 急な斜面が崩れる

- 大雨の雨が地中にしみ込み、土を湿らせ、土の強度を弱くし、土が崩れやすくなる。
- 大雨の降に、土の強度が弱くなることで、斜面が崩れることがある。
- 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。



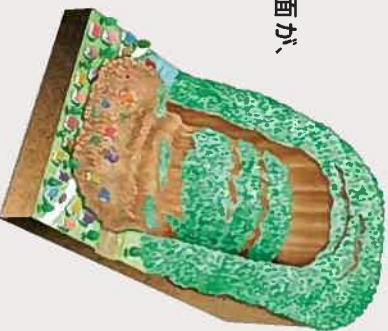
土石流 山から崩れた土や石が、 水といっしょになって、 ものすごい勢いで流れ、下ってくる

- 大雨が降ると、土や石が崩れ、水と一緒になって、ものすごい勢いで流れ、下ってくる。
- 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。
- 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。



地すべり やや傾斜のゆるい斜面が、 広い範囲にわたって かたまりのまま動く

- 雨水や雪どけ水が地中にしみ込み、土を湿らせ、土の強度を弱くし、土が崩れやすくなる。
- 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。
- 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。



河道閉塞(天然ダム) 崩れた土砂が川をせきとめる

- 大雨の雨が地中にしみ込み、土を湿らせ、土の強度を弱くし、土が崩れやすくなる。
- 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。
- 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。



がけ崩れの前ぶれ

- 1 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が飛んだりする。
- 2 川の流が急に遅くなったり、水が濁ったりする。
- 3 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。
- 4 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。



こんな変化に注意 土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

土石流の前ぶれ

- 1 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が飛んだりする。
- 2 川の流が急に遅くなったり、水が濁ったりする。
- 3 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。
- 4 斜面が崩れると、斜面から土や石が落ちてくる。



地すべりの前ぶれ

- 1 池の水がにごったり、濁ったりする。
- 2 山の樹木がサワサワと音を立てたり、木の根が切れる音がする。
- 3 地盤が揺れたり、山崩れがする。
- 4 わき水が湧き出たりする。
- 5 地面にひび割れや段差ができる。

ここにあげたのは前兆現象の一部です。このほかにも「いつもと何か違う」と感じたら、都道府県や市町村、近所の人に知らせて安全な場所に避難してください。危険な場所や避難する場所は、市町村から配布されるハザードマップ等で確認してください。

近所にこういう看板はないですか？



このような看板が立っているところは、土砂災害の危険が大きい場所です。特に注意しましょう。

- 「土石流(危険渓流)」の看板 → 土石流の危険がある川や沢
- 「急傾斜危険区域」の看板 → がけ崩れの危険がある急斜面
- 「地すべり防止区域」の看板 → 地すべりが起きやすい区域

台風や大雨、地震等が引き金となって、山やがけが崩れたり、土や石が水と一緒に川から流れ出たりすることで、私達の命や財産などの貴重な財産を一瞬にして奪ってしまう災害です。